



「悦ちゃん号」誕生の軌跡

寝屋川市長(大阪府) 馬場好弘
Yoshihiro Baba

はつめぐり

私は、「行政の改革」を掲げて市長選挙に臨み、平成11年5月に第7代寝屋川市長に当選させていただきました。

平成15年、平成19年の選挙を経て現在3期目の折り返しを迎えています。

以来、行財政改革と市民との協働を市政推進の大きな柱としています。まず、自分自身が取り組めることから考え、特に公用車の使用については人件費や車にかかる諸経費をはじめ、環境負荷の低減も兼ねて、必要最小限にとどめていきます。

「悦ちゃん号」誕生

市長就任後1、2年間は、少しでも経費の節減につながればと市役所の近くで駐車場を借り、私自身が運転して登庁することともに、土曜・日曜日に庁外である公務でどうしても公用車(黒)で行かなければならないとき以外は、私自身で自家用車を運転して行っていました。

ところが、しばらくすると、私自身で運転して会場に車を止めてから一人で行くということは、会場の駐車場の関係や受付の関係で無理なことがわかりました。さりとて、公用車を使用する気になれず、そこで白羽の矢を立てたのが妻です。妻は私の会社の仕事の関係で車の運転は

ありません。

その後私は建築資材の販売店を経営し、32歳で市議会議員選挙に立候補し、連続5期20年務めました。

寝屋川市が昭和26年に市制施行したときの人口は約3万人でしたが、その後、人口が8〜9倍に急増し、街中では無秩序な開発が起きていました。それに伴い、行政需要も大きく膨らんでいきました。「何とかしなければ」との思いで、仲間の



盆踊り会場であいさつする筆者



登庁時の悦ちゃん号

していましたが、初めは嫌がっていました。当時は家と会社の往復と買い物程度と、その行動範囲は限られていたため、無理もないことでした。

しかし、しばらくすると朝・夕の私の送迎が妻の毎日の生活の一部となりました。それからもう8年が過ぎました。

車はトヨタ社の「プリウス」ですが、妻の名前が悦子であることから、いつの間にか行く先々で「市長、今日も『悦ちゃん号』ですか」と聞かれるようになりました。婦唱夫随ではありませんが、妻が運転する車に私が乗る。昔はどういう考えられないことでした。

議員と市の将来のまちづくりについて語り合いました。

この時代に交友のあった議員が今も何人かおられ、懐かしく、心強く思っています。この議員時代の体験が私の市長選挙への出馬の動機と、その後の市政運営に大きな影響を与えています。この間、選挙のたびに妻には相当苦勞を掛けました。

市長に就任してからは市議会議員当時に比べて輪をかけて公私ともに多忙になり、あらためて市長の職責の重さと厳しさを感じました。しかし、妻は愚痴もこぼさずに一生懸命、私を支えてくれました。

特に、夏の盆踊りの際は、1日に7カ所、8カ所回るときがあります。「悦ちゃん号」が1年中で最もフル回転するときです。行く先々で市民の皆さんから声を掛けていただき、ねぎらいの言葉を掛けてもらうときが、妻は至福の時だと言ってくれます。

「悦ちゃん号」の思わぬ効果

私は、市長就任以来、市役所の仕事や給与はすべて市民の皆さんの貴重な税金



悦子夫人、悦ちゃん号と筆者

市議会議員から市長へ

私が妻と結婚したのは今から42年前の昭和42年です。このころの平均結婚年齢は今と違って男性が27〜28歳ぐらいだったと思います。私は当時24歳でした。出掛けるのはいつも一人の単独行動が多く、たまに妻や子どもたちと車で出掛けるときは、当然私が運転したことは言うまで

を財源として行っていることを折に触れて言っていました。

私が毎日の登・退庁や土曜・日曜日の公務には妻の運転する車で行っていることで、職員もいつしか身近なところからコストを意識し、経営感覚を持つようになってきているのではないかと感じています。

職員の意識が親方日の丸から徐々に変わり、各部署で事務事業の改善や効率化につながっているのではないかと自負するとともに、「悦ちゃん号」の果たす役割は少なからず効果があると思っています。10年を経て、妻も官公署をはじめ市内の公共施設や出先機関の場所も大方把握し、それとともに、運転技術もいつの間にか少しは上達したように感じるのには、夫の欲目でしょうか。まさに習うより慣れるとはこのことだと思います。

ただ、車での移動中は妻の運転がもどかしく、また、道順やその時々感情などでつい声を荒げることもあり、妻には申し訳なく思っています。

妻との語らいの中で、私自身もたくさんの「悦付き」があります。私の任期中は妻と「悦ちゃん号」にこれからもフル回転してもらい、愛着と誇りのもてるふれあいと活力に満ちたまち「元氣都市 寝屋川」の実現のため、2人と1台で仲良く頑張っていきたいと思っています。